

令和3年7月吉日

各位

ゆめカステラプロジェクト

代表 三串 伸哉

「第2回長崎嚥下食デザートコンテスト」開催趣意書

1. 趣旨

ゆめカステラプロジェクトは2017年に発足し、「摂食嚥下(せつしょくえんげ)障害」を地域の人々に啓発する活動を行い、いつまでも美味しく食べ続けられる社会を目指しています。プロジェクトでは医療・介護の専門家のみでなく、様々な人々が参加、協力し、美味しくたべやすい食品の開発も行っています。

摂食嚥下障害から引き起こされる誤嚥性肺炎は日本人の死亡原因の6位となっており、年間約4万人が亡くなっています。摂食嚥下障害により食べたいものを食べられないことで、生命の質を下げることにもなります。また、依然として新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が続いており、日本歯科医師会からは歯科治療や口腔清掃、定期健診を控えることで、高齢者や特に介護施設や在宅等で歯科口腔衛生状態の低下による誤嚥性肺炎の発症が懸念されています。摂食嚥下障害を知り、誤嚥性肺炎を防ぐことは、COVID-19の感染による肺炎を防ぐことと同様に大事だと考えます。

昨年、摂食嚥下障害に関心をもってもらうことを目的に、「第1回長崎嚥下食デザートコンテスト」を開催しました。幸い様々な地域より35件もの応募を頂き、11月には感染対策を整えた上で決勝大会を行いました。そして優秀なレシピはレシピ集にまとめ、プロジェクトの想いと共に配布しています。

昨年に続いて今年も第2回のコンテストを開催します。摂食嚥下障害のある方にとっても安全で食べやすく、何より美味しいデザートアイデアをより多くの方から募りたいと思います。なにとぞご賛同とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2. 開催要領

イベント名:第2回長崎嚥下食デザートコンテスト

主催:ゆめカステラプロジェクト

共催:株式会社クリニコ、公益社団法人認知症の人と家族の会長崎県支部長崎地区 あじさい会

スケジュール(予定)

令和3年7月上旬 募集開始、9月下旬 募集締め切り・書類審査、10月上旬審査結果通知、

11月23日(火・勤労感謝の日) 決勝審査(実食審査)・表彰式

決勝審査会場:長崎市東公民館(予定、〒851-0133長崎市矢上町19-1)

表彰:グランプリ1本(副賞2万円)、準グランプリ1本(副賞1万円)など

審査委員長:三串伸哉(日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員)

3. 主催者連絡窓口:長崎嚥下食デザートコンテスト事務局 Email: yumekasutera@gmail.com

(本事業は「令和3年度長崎市市民活動支援補助金」の交付を受けて実施しています。)